

第17回立会川環境美化運動実施

国土交通省が制定した「川の日」の活動の一環として、7月5日（金）午後3時から「立会川環境美化運動」が実施されました。

従来、立会川周辺は悪臭が漂い不評でしたが、区・都下水道局が協力してJR東京駅周辺の地下水を導入し、水質浄化を図ってきました。

当初は、近隣数町会・商店会の参加でしたが、現在は大井第一地区管内の全町会が参加しております。

また、管内の浜川小学校・鮫浜小学校、浜川中学校、水神児童センター、すまいるスクールの子どもたちも参加して「ボラちゃん橋」周辺で七夕の笹竹に短冊付けを行い、一段と盛り上りました。

この日は、濱野区長を先頭に浜川ポンプ場から立会川沿い、勝島運河旧東海道と二班に分かれ「川をきれいにしましょう」と美化を呼びかけ、ゴミ拾いをしました。この運動を機に、近隣町会も周辺に草花を植付け育て美化運動を広め、年々盛り上りを見せております。

参加者は、区役所関係者80名、町会関係者170名、子ども達約100名でした。



笑顔いっぱい子どもカーニバル

昨年より19日も早く梅雨が明け、気温35度と猛暑の中総勢1,017人の方が参加しました。開催にあたり、本格的な暑さに慣れていないこの時期は熱中症が心配され、参加者・スタッフ・中学生のボランティアスタッフに対し細心の注意を払いスタートしました。



マジックバルーン：風船で花やハートを作ります

たくさんの催しの中、人気コーナーには長い列が見受けられました。子どもたちは、竹細工・ビーズ細工など笑顔の中にも真剣な表情で取り組んでいました。中学生ボランティアスタッフは、子どもたちのゲーム・細工のお手伝い。模擬店では売り場毎に趣向をこらし、お客様の呼び込みなど積極的に行っていました。

親子囲碁教室では親子というより祖父？と孫と一緒に碁を打つ様子は、見ていて微笑ましく思いました。



焼そば・フランクフルトの担当スタッフは、暑さと熱い鉄板で汗だくになりながらも、美味しそうに食べる子どもの笑顔に励まされ頑張っていました。

この「大井第一マイ・タウン21」は、区のホームページにも掲載されています。ホームページは写真やイラストがカラーで、とても見やすくなっております。是非こちらもご利用ください。検索は、「品川区ホームページ」 便利ガイドの「地域センター・区民集会所」 「大井第一地域センター」 「大井第一マイ・タウン21」。

アドレス = <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>